

「建築技術」短期連載 第②回
SABTEC 機械式定着工法 SS3 組込プログラム
試設計建物の梁、柱主筋定着検定例

SABTEC 機械式定着工法 SS3 組込プログラムでは、SS3 本体で接合部せん断検定後、SABTEC 指針 10 章の置換え方式による梁、柱主筋定着検定が行われる。本連載の第 1 回では、本プログラムの概要として、下記の 5 項目について記述した。

- プログラム構成および特徴
- 定着検定と結果出力
- 入の力内容
- 特殊形状の扱い
- 出力内容

第 2 回の本稿では、試設計建物の梁、柱主筋検定例として、①基本事項、②検定対象架構、③検定結果について記述する。

(注記)

本稿は、「建築技術」2016 年 1 月号に掲載された短期連載 第 2 回の原稿であり、(株)建築技術の了解を頂き、当機構 HP の WEB 講座に掲載したものです。